

記入例

捨て印を1ヶ所
お願いします

旧様式の様に片方削る
必要は無く、「製造・
輸入」と様式のままに
してください。

正本3部
副本1部
作成してください

製造事業所が
複数ある場合
は全て記載く
ださい。

少量新規化学物質製造・輸入申出書

| | | |
|--|--|--------|
| 事業場の名称 | 製造する場合は記入してください | |
| 所在地 | 製造する場合は記入してください | |
| 新規化学物質の名称 | IUPAC名称は日本語で記入してください。なお、商品名や略称等でも構いませんが、必ず、製造・輸入された物質が、確認を受けた物質であることが識別できる名称にしてください。 | |
| 新規化学物質の構造式又は示性式(いずれも不明の場合は、その製法の概略) | 構造式等を記載してください | |
| 新規化学物質の物理化学的性状 | 記入例として：外観、融点、沸点、各種溶媒への溶解度等 | 成分組成 |
| 確認を受けようとする年度(製造・輸入を行おうとする年度) | 平成29年度 | |
| 製造予定数量又は輸入予定数量 | 電算コード③と一致させてください | 〇〇〇 kg |
| 新規化学物質の用途 | 電算コード②と対応させた上、なるべく具体的に記入してください | |
| 新規化学物質を輸入しようとする場合にあっては、当該新規化学物質が製造される国名又は地域名 | 輸入を行う場合は記載してください | |
| 参考事項 | 前年度に複数回申出を行った場合は前年度のすべての申出、前年度に申出していないが、前々年度以前に申出を行った場合は前々年度以前に申出について「確認通知の日付」「当時の受付コード」「確認数量」「実績数量」を記入してください。 | |

過去に確認を受けている物質の名称を変更しても構いませんが、IUPAC名称と製品名の併記は不可です。

記入例：
当該物質 89%以上
アセトン[2-542] 10%
その他不明 1%未満

西暦では受け付けられません。

新しい様式の書きぶりに修正されていますか？

前年度に1回だけ申出を行った場合は空欄でかまいません。

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律第3条第1項第5号の確認を受けたいので、新規化学物質の製造又は輸入に係る届出等に関する省令第4条第1項の規定により上記のとおり申し出ます。

平成 年 月 日

法律の条項の書きぶりはありますか？

例：〇〇株式会社
代表取締役社長 経済 太郎
東京都千代田区霞が関1-3-1

代表者の肩書きは全ての申出書で統一されていますか？

期間中の平日の日付であれば受付可能です。また、元号を忘れずお願いします。西暦は不可です。

厚生労働大臣
経済産業大臣 殿
環境大臣

大臣の記載はこの順になっていますか？

会社印、代表者の個人印ではありません。

代表者印

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------------------|---|-----|---|---|---|---|---|----|-------|----------------|---------|------------|----------|----------|-----|--------|------|--------|------|
| (少量新規化学物質電算処理コード) | | | | | | | | | | ②用途コード | | ③申出数量 (kg) | | | | | | | |
| ①構造コード 【分子式に含まれる元素の数等】 | | | | | | | | | | 【用途番号等】 | | 【用途番号等】 | | | | | | | |
| 構造区分 | C | 鎖状第 | H | O | N | S | F | Cl | 原子番号数 | 原子番号数 | メチレンの数の | 環 | 環の最多C開始順 | その他の原子団等 | 異性体 | 全量中間物の | 用途番号 | 全量中間物の | 用途番号 |
| | | | | | | | | | 1 | 2 | | | | (含CO/OH) | | 1 | 28 | 32 | |
| | | | | | | | | | 1 | 2 | | | | | | 1 | 28 | 32 | |
| ④過去の確認数量 (kg) | | | | | | | | | | ⑤前年度の実績数量 (kg) | | | | | | | | | |
| 40 | | | | | | | | | | 43 | | | | | | | | | |
| 47 | | | | | | | | | | 50 | | | | | | | | | |
| 57 | | | | | | | | | | 62 | | | | | | | | | |
| ⑥前年度の受付コード | | | | | | | | | | ⑦会社コード | | | | | | | | | |
| 1 | | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | |
| ⑧受付番号 | | | | | | | | | | ⑨受付番号(右詰め) | | | | | | | | | |
| 1 | | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | |

前年度の確認数量を記入下さい。
当該年度で追加のものは参考事項に記入下さい。

用途コードは新しいものになっていますか？
全量中間物(-)の場合、用途コードは「01」になります。

不確認となった場合を含め、過去に申出を行った場合は「1」と記載ください。

連絡担当者は必ず記載してください。
また、代表者住所と異なる場合は住所も記載ください。

受付コードのマス数は6桁になっていますか？
製造と輸入を行う場合の記号は「±」としてください。

連絡担当者：部署 _____ 住所 〒 _____
氏名 _____ 電話番号 (_____) _____